

# はじめ通信

HAJIME TSUSHIN

佐々木 紀 後援会機関紙 Vol. 11

## IMPORTANT MISSION

### 議院運営委員会理事・ 議場内交渉係を拝命

昨年秋の第205回国会より議院運営委員会理事と議場内交渉係に就任いたしました。議院運営委員会（議運）とは国会における最も重要で権威のある委員会であり、法案の審議日程など国会に関わるすべての事項を決定する、いわば国会のコントロール役です。その理事は与野党の代表者9名で構成され、自民党からは5名選任されています。

議場内交渉係とは、本会議場で発生したすべての事案、例えば質問時間の超過や不規則・問題発言があった場合などに抗議したり指摘をしたりする役割で、各党の代表者が選任されています。



▲ 議場内交渉係として議長席横で協議

#### 【そのほかの主な役職】

- ・ 国会対策委員会副委員長
- ・ スポーツ立国調査会事務局長
- ・ 原子力規制に関する特別委員会事務局長



### 衆議院 本会議

2022  
3/31

世界を混乱に陥れたコロナ禍もいよいよ出口戦略の議論が進められています。季節性インフルエンザと同じように扱うには治療薬の開発が不可欠です。先の通常国会では、医薬品医療機器等法改正案という重要広範議案（総理大臣が趣旨を説明すべき重要かつ広範な法案で、本会議で質問する極めて重い任務を拝命しました。この改正案は、緊急時における薬事承認を可能とするものです。国内で進んでいるコロナの治療薬やワクチンの生産を、安全性を確保した上で迅速に承認させる制度を創設し、早期に国産の製品を世に出す仕組みを作ることです。

## 重要広範議案の趣旨説明質疑 医薬品医療機器等法（薬機法） 改正案について

この法案は、本会議での趣旨説明質疑の後、厚生労働委員会に付託され、参考人質疑や総理出席の質疑まで行い、トータル20時間にも及ぶ十分な質疑を尽くし、全会一致で可決しました。

この国会では、厚生労働委員会を担当する国会対策副委員長として3本の内閣提出法案、4本の議員立法を成立させることができました。



## 追悼

### 崇高な政治理念・政策の継承と実現を誓って 安倍晋三元総理のご逝去を悼み謹んでお悔やみ申し上げます



7月8日、清和政策研究会の安倍会長が凶弾に倒れ、帰らぬ人となりました。とても悲しく、残念無念です。

安倍会長には身内同様に親身にご指導いただきました。私が第49代青年局長を拝命した時、第31代青年局長を歴任された安倍会長は「久しぶりに清和会から青年局長が出たね」と祝福してくださいました。また、総理公邸にお招きいただいた時には、お酒を飲みながら政治談義に花を咲かせ、そのお礼に石川県産の繊維素材のゴルフウェアをプレゼントしたことも喜んでいただきました。

派閥の会長に復帰されてからも、石川県知事選挙や参議院通常選挙の応援にお越しになられた際には、常に私を



総理公邸にお招きいただいた時  
ささやかなプレゼントにお喜びいただきました



ご逝去直後、小松事務所にも  
献花台を設置させていただきました

アテンド役に指名してください、車中で様々なお話を聞かせていただきました。今年5月の派閥の同期会が安倍会長との最後の会食となってしまいました。「一騎当千の4期生だね」と励ましていただいたと共に真正保守派閥として取り組むべき政策（憲法改正、防衛力強化、正しい国家観・歴史観、拉致問題の解決、皇室の繁栄、積極財政と金融政策など）を実行、実現していこうと誓ったばかりでした。大きな柱、特に保守政治の旗頭を突然失い、とてもつらいですが、安倍チルドレンとして、安倍会長の遺志をしっかりと受け継いでまいります。

安倍会長、本当にありがとうございました。

## 災害対策

### 迅速な被災地復旧と 防災対策の確立へ

― 国と地方自治体の橋渡し役として ―

8月上旬に北陸地方や東北地方を中心に降った大雨では加賀地区にも多くの被害が発生しました。

発災直後から国・県・市と連携、自衛隊の派遣による人命救助、災害救助法の適用や激甚災害の指定など、

早期の復旧に向けた取り組みを後押ししました。また、馳知事や岡田大臣、西田政務官、自民党災害対策特別委員会の視察をお願いし、被災者に寄り添ったキメの細かい支援を要望しました。



馳知事と



岡田大臣と



西田政務官と

## 編集後記

佐々木紀代議士が国政の道歩み出して、まもなく10年になります。本紙は、一人の青年の情熱を伝えることに始まり、時を経て今や、国とふるさとの発展や世界の平安に向けて奔走する中堅代議士の、国政報告という重要な役割を担う機関紙となりました。

皆様のお声を大切に、佐々木代議士をサポートするために、今後とも紙面の充実をめざしてまいります。

どうぞ愛読いただき、ご感想やご意見をお寄せくださいますよう、お待ちしております。



## 変わらぬご支援に深謝申し上げます。

昨年秋の自民党総裁選や衆議院議員総選挙以来、相次ぐ選挙への力強いご支援に厚くお礼申し上げます。

2021



### 自民党総裁選挙

9月29日

岸田、河野、高市、野田の4候補による総裁選。私は高市候補を支援。決選投票で岸田文雄総裁が誕生しました。



### 第49回 衆議院議員総選挙

10月31日

得票数が過去最高の137,032票、得票率は全国で9番目の高さとなる78.4%の好成績で4期目のスタートを切ることができました。また投票率は石川2区が56.13%と全国でも高い結果でした。

2022



### 石川県知事選挙

3月13日

保守分裂の厳しい選挙。馳陣宮の選対本部長を務め、辛くも勝利を得ました。



### 参議院議員補欠選挙

4月24日

全国比例区から石川県選挙区への鞍替えを見事に果たした宮本周司先生は、選挙後の人事で財務政務官に就任。



### 第26回 参議院議員選挙

7月10日

4期目の当選を果たした岡田直樹先生。新しい内閣で地方創生大臣など8つの担務を兼任する国務大臣に就任されました。



▲ ベトナム社会主義共和国  
ビンズン省のロイ書記長一行と



▲ ウズベキスタン サファーエフ上院第一副議長  
とアブドゥラフモノフ駐日大使

## 外交

### 親日国との議員外交に注力



▲ インド共和国 ヴァルマ駐日大使と



▲ 謝長廷 台北駐日経済文化代表処 代表と

## スポーツ立国

スポーツ立国調査会事務局長として東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとしてのスポーツの活性化を申し入れました。

特に財源の確保が課題。学校部活動の地域移行、スポーツの産業化など、課題が山積しています。



▲ スポーツ立国調査会 財務省に申し入れ

## エネルギー

エネルギー、とりわけ電力は生活と産業を支える基盤です。原子力規制特別委員会事務局長として、東日本大震災以来停止している原子力発電所の再稼働に向けて「効率的な審査」を政府に申し入れました。

一日も早く、審査を経た原発を再稼働させ安価な電力の安定供給を実現します。



▲ 原子力規制に関する特別委員会  
岸田総理に申し入れ

# 国を守る ふるさとを守る 守る



国政の道10年。

感謝の思いを胸に全力で走り続けます。

## 経済成長戦略本部

来年度予算の基本となる「骨太の方針」「成長戦略」の策定に携わりました。

物価高騰対策やポストコロナの経済対策を中心に「国防」「食料」「エネルギー」「地方創生」を強調しました。



▲ 経済成長戦略本部 岸田総理に申し入れ

## 安全保障

### F15戦闘機 墜落事故

機関紙「自由民主」  
への寄稿文

3月12日、石川県小松基地において、去る1月31日に発生したF15戦闘機墜落事故で殉職されたお二人の航空自衛官の葬送式が執り行われた。ご遺族をはじめ、隊員の皆さまが悲しみを堪えている姿に胸を締め付けられた▼「事に臨んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に努め、もって国民の負託に応える」。自衛隊員の任務は、時に危険と対峙する勇壮で崇高なものであり、隊員の皆さまの弛まぬご努力のお陰で国民の命と平和な暮らしが守られている。言葉では理解していたが、厳しい「現実」を突きつけられた▼2月24日、ロシアがウクライナを侵略した。まさか今の時代に戦争は起こらないと多くの日本人は思ってきたことだろう。しかし、日本を取り巻く安全保障環境も厳しさを増している。この冷厳な「現実」から目を背けてはならない▼殉職されたお二人のご冥福をお祈り申し上げ、お二人の遺志を引き継ぎ、国民の命と平和な暮らしを断固として守り抜かなくてはならない。



▲ 小松基地へ献花に訪れた安倍元総理と

